

漢詩応募要項

平成三十年度 全日本漢詩大会

全日本漢詩連盟設立十五周年記念大会

『漢詩再興』の

大きなうねりを！

- ◆ 日時 平成30年9月8日(土) 午後1時30分～5時
- ◆ 場所 二松學舎大学 中洲記念講堂(二松學舎大学・九段1号館地下2階)
- ◆ 漢詩作品 募集期間 平成30年2月1日(木)～4月30日(月) 当日消印有効

平成30年度 全日本漢詩大会 全日本漢詩連盟設立十五周年記念大会 応募要項

— "漢詩再興"の大きなうねりを！ —

(要旨)

西暦751年に日本最初の漢詩集『懷風藻』が生まれてから、日本人は世界最高の詩歌である漢詩に長く親しんできました。鑑賞するだけでなく、自ら作詩し、1000年以上にわたって優れた漢詩人を輩出してきました。

それは、広く日本文芸の豊かな土壌となり、多彩な文学作品を生み、日本文化の根幹を形成してきました。漢詩を抜きにして日本文化を語ることは出来ない、といっても過言ではありません。

ところが、戦後、漢詩文教育の軽視、愛好者の高齢化などにより、漢詩壇の衰退が著しく、今や漢詩界は大きな危機に直面しております。全日本漢詩連盟を中心に全日本漢詩大会を盛り上げることで、もう一度、力強い“漢詩力”を取り戻したいと願うものです。

この際もう一度、日本古来の優れた精神文化を取り戻そう！漢詩の実作者・愛好者よ！集まろう！！

今年度は、全日本漢詩連盟設立十五周年記念大会(略称：全十五大会)として、全国の地区漢詩団体の協賛を得て、東京で開催します。

1. 応募受付期間

平成30年2月1日(木)～4月30日(月) 当日消印有効

2. 応募規定

(1) 作品

- ①形式は七言絶句のみとします。未発表作品で、他者の知的財産を侵害しない作品とします。
- ②1人1首とし、2首以上はすべて失格とします。
- ③題は「江・河・川にかかわるもの」としますが、自由題も可とします。

(2) 審査基準

別紙の「漢詩審査基準」に基づき審査します。

(3) 応募料

1人につき2,000円とします。ただし小学・中学・高校生は無料とします。

応募料の送金は当方で用意した郵便振込用紙(払込取扱票)を用いるか、または郵便局より下記の振込口座に送金して下さい。

[郵便振替口座] 00150-2-583731 [加入者名] 全日本漢詩連盟

尚、納入された応募料については、理由の如何にかかわらず返却できませんので、ご了承下さい。

3. 応募方法

- (1) 所定の「漢詩応募票・大会参加申込票」及び「漢詩応募用紙」に必要事項を記入し、「郵便振替払込受領証」またはその写しを添付して応募下さい。
- (2) なお、漢詩を応募されない方の「漢詩大会」、「交流懇親会」及び「吟行会(大会記念バスツアー)」への参加も歓迎します。申し込まれる方は「漢詩応募票・大会参加申込票」に必要事項を記入し送付して下さい。(「漢詩応募用紙」の漢詩欄は白紙のまま、もしくは切り離してお送り下さい)(「吟行会(大会記念バスツアー)」については別紙「バスツアーの案内」により、手続きを行ってください)
- (3) 漢詩応募時に「不参加」とされた方も、後日予定を変更して「漢詩大会」「交流懇親会」に参加されても結構です。特に「交流懇親会」への参加については8月20日(月)までに「問い合わせ先」にお知らせ下さい。

[応募上の注意事項]

- (1) 応募規定に違反する場合は、入賞・入選を取り消します。
- (2) 入賞・入選作品の著作権は、応募者に帰属するものとしますが、主催者は作品集及びその他の必要な場合には、応募作品を使用できるものとします。
- (3) 入賞・入選者については応募票に記載されている氏名・居住市町村名・学校名等を作品集に記載するほか、報道機関を含めた関係機関へも提供する場合がありますので、ご了承のうえご応募下さい。
- (4) 応募作品は返却しませんので、必要な方はご自身にてコピーを保存下さい。

4. 応募先

全日本漢詩連盟 「全日本漢詩大会事務局」

〒113-0034 東京都文京区湯島1-4-25 湯島聖堂内

5. 審査

以下の選者により審査を行い、入賞・入選作品を決定します。
審査結果については、7月末までに入賞・入選者に連絡します。
なお、審査についての問合せ及び異議は受理しません。

[選者] 石川忠久 窪寺啓 佐藤保 水野実 菅原満 玉井幸久 鷲野正明

6. 表彰・賞

(特別賞) 文部科学大臣賞、二松學舎大学学長賞、全日本漢詩連盟会長賞、産経新聞社賞、
日本吟剣詩舞振興会会長賞、日本詩吟学院賞、斯文会理事長賞、全国漢文教育学会会長賞、
漢字文化振興協会会長賞、二松詩文会代表賞、千葉県漢詩連盟会長賞、東京都漢詩連盟会長賞、
神奈川県漢詩連盟会長賞、若年奨励賞(高校・中学・小学生対象)

(秀作)

(入選)

注：全日本漢詩連盟の現理事以上の役員および、千葉・東京・神奈川各県漢詩連盟の現役員、ならびに全日本漢詩連盟「招待詩家」は審査対象になりません。役員と招待詩家の作品は応募作品とは別に作品集に掲載しますので、別途送付する「役員・招待詩家詠草詩提出用紙」に記入の上、提出して下さい。

7. 発表・漢詩大会

(1) 開催日時及び場所

● 漢詩大会：

日時：平成30年9月8日(土) 13:30～17:00

場所：二松學舎大学 中洲記念講堂(九段1号館地下2階)

概要：①表彰式

②記念講演：全日本漢詩連盟会長 石川忠久 演題：「関東ゆかりの漢詩」

③アトラクション：

④優秀作品吟詠

● 交流懇親会：二松學舎大学 九段1号館13階多目的ホール 17:30～19:30
参加料6,000円

※「交流懇親会」に参加希望の方は漢詩応募時に「漢詩応募票・大会参加申込票」の参加希望欄に○印をつけてお申込み下さい。または8月20日(月)までに下記「問い合わせ先」にお申込み下さい。

● 吟行会(大会記念バスツアー)：9月9日(日) 9:30～16:30

「沼津御用邸記念公園見学と三嶋大社参拝バスツアー」

※ 詳細は別紙「バスツアーの案内」をご覧ください。

(2) 作品集

特別賞・秀作・入選作品は『特別賞・秀作・入選作品集』として刊行し、漢詩大会会場にて参加者に配布するとともに、応募者全員に無料配布します。

(3) 主催・後援

[主催] 全日本漢詩連盟、千葉県漢詩連盟、東京都漢詩連盟、神奈川県漢詩連盟

[後援] 文化庁、東京都、二松學舎大学、産経新聞社、日本吟剣詩舞振興会、日本詩吟学院、斯文会、
全国漢文教育学会、漢字文化振興協会、二松詩文会

[協賛] 宮城県漢詩連盟、茨城県漢詩連盟、栃木県漢詩連盟、埼玉県漢詩連盟、山梨県漢詩人会連盟、
長野県漢詩連盟、新潟県漢詩連盟、石川県漢詩連盟、福井県漢詩人協会、
東海(駿遠三)漢詩連盟、愛知漢詩連盟、三重県漢詩連盟、近畿漢詩連盟、岡山県漢詩連盟、
鳥取県漢詩協会、島根県漢詩連盟、香川県漢詩連盟、徳島県漢詩連盟、愛媛漢詩連盟、
高知県漢詩連盟、福岡県漢詩連盟、大分県漢詩連盟、宮崎県漢詩連盟、佐賀県漢詩連盟、
長崎県漢詩連盟、熊本県漢詩連盟、沖縄県漢詩連盟、ネット漢詩連盟

8. 問い合わせ先

全日本漢詩連盟「全日本漢詩大会事務局」

〒113-0034 東京都文京区湯島1-4-25 湯島聖堂内

FAX: 03-3251-4853 (問い合わせ内容を正確に把握、かつ記録のため極力ファクシミリでお願いします)

事務局担当 中山正道 TEL: 090-2524-4751

以上

全日本漢詩大会 会場案内

<二松學舎大学 九段1号館>

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-16



- 漢詩大会会場：地下2階「中洲記念講堂」
- 交流懇親会会場：13階「多目的ホール」



- 地下鉄 [東西線] [半蔵門線] [都営新宿線]
＜九段下駅＞下車、2番出口より徒歩8分
- 地下鉄 [半蔵門線] ＜半蔵門駅＞下車、
5番出口より徒歩10分
- J R 中央線 (総武線)、地下鉄 [有楽町線]
[東西線] [南北線] ＜飯田橋駅＞
下車徒歩15分
- J R 中央線 (総武線)、地下鉄 [有楽町線]
[南北線] [都営新宿線] ＜市ヶ谷駅＞
下車徒歩15分

写真説明・提供：上段＝漢詩大会ならびに懇親会会場の「二松學舎大学 九段1号館」（二松學舎大学提供）

表紙上段＝大会会場近くの「千鳥ヶ淵・桜満開時の夜景」（PIXTA社写真素材）

表紙下段＝全日本漢詩連盟が本部を置く「湯島聖堂」の大成殿（Kanazawa.photo.office提供）